

2021年3月22日

積水化成品工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4 社長：柏原正人）は、2020年4月に当社を含む4社合同で設立した「水上ソーラー合同会社」において、再生可能エネルギーの創出が可能な水上太陽光発電システムの開発・普及を促進しています。

水上ソーラー合同会社を設立、 水上太陽光発電システムの普及を促進

近年、環境負荷の少ない再生可能エネルギーに多くの関心が寄せられており、その中でも発電効率が良く、水質改善の効果も期待できる水上ソーラー（フロート式水上設置型の太陽光発電設備）に注目が集まっています。昨年4月に、当社は、株式会社環境資源開発コンサルタント、日鉄物産株式会社、株式会社スマート・エナジーと合同で「水上ソーラー合同会社」を設立し、水上太陽光発電システムの普及に注力しています。

同社の水上ソーラーは、貯水池などを活用した水上太陽光発電システムで、浮力と剛性に優れたフロートとその係留技術により、暴風雨などに対する安全性を確保しています。浮力材として使用されているのが、当社の大型発泡スチロール製ブロックです。

兵庫県三木市の養鶏場では、昨年11月に、近接する貯水池を活用して、同社の水上ソーラーを設置し発電を開始しました。このシステムで発電した電力は、養鶏場内で全て自家消費されています。



水上ソーラー設置例：貯水池発電所（兵庫県三木市）

積水化成品グループは、環境と共生するモノづくりを原点とし、「環境リーディングカンパニー」を目指し、持続可能な社会の実現に向けた「SKG-5R」を推進しています。これはその活動の一例です。これからも、地球温暖化の原因となるCO₂排出量削減に寄与する、再生可能エネルギーを創出する水上ソーラーの開発や普及に携わり、環境負荷低減を高度に実践していきたいと考えています。

水上ソーラー合同会社URL：<https://suijosolar.co.jp/>